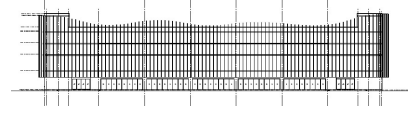


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)NEVER新築計画	階数	地上5F
建設地	福岡県福岡市博多区豊2丁目107 外7筆	構造	S造
用途地域	準工業地域、注22第2区域、景観計画区域(一般市街地ゾーン)、屋外広告物地域地区	平均居住人員	2,115 人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,745 時間/年(想定値)
建物用途	集会所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年12月16日
敷地面積	13,663 m ²	作成者	
建築面積	9,368 m ²	確認日	
延床面積	34,061 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	効率の高い機器を使い、省エネ基準を満たした建築物とした	その他 特になし。
Q1 室内環境	室内環境を向上させるためF★★★★の建材を採用した。喫煙ブースを設置し、非喫煙者が煙に曝されないような対策をした。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	太陽光発電システムを設置し、省エネルギー性の高い建築物とした。	LR3 敷地外環境 燃焼設備は採用せず、大気汚染防止に寄与した。
Q2 サービス性能	耐用年数の長い配管材料を用いた。	
LR2 資源・マテリアル	節水効果の高い便器を設置した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される